



音波振動歯ブラシを使ってみませんか？！

歯磨きの大切な目的のひとつは、プラーク(細菌の塊)の除去。手用歯ブラシを使おうと、電動歯ブラシを使おうと、目指すところは一緒です。プラークのなかには虫歯や歯周病の原因になる細菌でいっぱい。1 mgのプラークの中に1億以上の細菌が棲んでいます。プラークはともしつこい汚れで、ぶくぶくうがいや殺菌剤では落ちません。そこで、私たちは毎日、歯磨きをします。プラークを除去するには、器械的にこすり取るのが最も効果的な方法だからです。電動歯ブラシは、プラークの除去を効率的に短い時間でやってしまおうというもの。ブラシ自体が高速で動いてくれるので、基本的には歯面に当てるだけでプラーク除去が可能になるのです。

音波電動歯ブラシとは？

音波振動とは、先進のリニア駆動を用い、電磁石の引き合う力と反発する力によって起きる音波領域内での高速振動のことです。1分間に30000回前後の振動をする製品がほとんどです。プリニアスマートは31000回/分の振動を振動をします。

磨き残しを減らすには？

いくら高速で動いてツルツルにしてくれる音波電動歯ブラシでも、歯ブラシを歯に飛び飛びに当てては磨き残しができてしまいます。必ず磨く順番を決めて磨きましょう。数秒ずつ歯に当ててから次の場所にうつります。手用歯ブラシのようにゴシゴシと手を動かさなくていいです。

音波振動歯ブラシと電動ブラシの違いとは？

電動歯ブラシは1分間に10000回以下の低速振動で往復運動や回転運動する製品です。
電動歯ブラシは3000~7000回/分の製品が多いです。



歯磨き剤使う？使わない？

フッ素入りの歯磨き剤を使って虫歯予防をしていきましょう。歯磨き剤は、スイッチONの前に歯ブラシでぐるっと歯に塗っておきます。歯磨き剤が飛び散らないうえ、フッ素が行き渡って予防にも有効です。